

JCI JAPAN TOYP エントリーシート



性別	女		
ふりがな	あさづま くみ		
氏名	朝妻 久実		
所属企業・団体名	一般社団法人全日本応援協会	所属企業・団体役職	代表理事
活動カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス、経済、起業 <input checked="" type="checkbox"/> 学術 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 倫理、環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成、世界平和、人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input checked="" type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治、法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()		
活動エリア及び活動内容	<p>応援を創り・学び・育み・実践し、日本全国、世界に応援文化を拡げるために、「企業・スポーツ健康・地方・女性・個人の人生」という分野の中でハブになり、チアリーダーや会員さんと共に、応援を形にしています。チャリティー防犯清掃活動などの社会貢献活動も積極的に行っています。</p>		
質問①	<p>Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか（ビジョン）</p> <p>コロナや戦争などにより、心が疲れ実生活にも影響を及ぼしています。人が人を応援するという行動やマインドを広め、教育を提供することによって、人々の心を元気にし、他者を思いやる社会・世界平和に貢献したいと考えています。</p>		
質問②	<p>Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください（アクション）</p> <p>①朝の駅前で出勤途中のビジネスマンを応援する「朝チア」「出張チア」 ②応援の価値を科学的に紐解く「応援学」構築 ③応援し合う文化づくりのための講演&研修 ④応援消費を増やすための応援商品開発&ブランディング ⑤応援アワードの開催(今年10月初開催)</p>		
質問③	<p>Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか（インパクト）</p> <p>朝チアを通じて出勤途中のビジネスマンはもちろん、コロナで打撃を受けた飲食店や医療従事者の皆さんにも元気と勇気を届けています(NHKおはよう日本で取材されました) また、応援の講演や研修により、組織のモチベーションやエンゲージメントを上げることに繋がり、応援商品を生み出すことで、応援が日常の中に溢れ、経済の活性化にも繋がっていくと思います。</p>		
経歴 自己PR	<p>①学生時代はチアリーディングに青春をかけてきました。 ②アナウンサー試験70社落ちたところから、2年後に山陰中央テレビアナウンサーに合格しました。 ③朝チアを12年間続けています。 (2019年には松岡修造氏とコラボしました) ④(一社)全日本応援協会を立ち上げました。 ⑤今年11月に「応援アワード」を開催予定。</p>		
活動内容写真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>		